



# 大雪山国立公園旭岳 自然保護プロジェクト

NPO法人  
ezorock

2012~



## 活動紹介

日本最大の国立公園である大雪山国立公園内にある、北海道最高峰の旭岳にて「旭岳自然保護監視員」の方々と、自然保護活動を行う。ロープウェイで活動場所まで上がり登山・観光客に自然保護について呼びかけるレクチャーや、壊れた登山道の整備、高山植物保護のためのロープはり等を行う。



## 2017年総括

前年度同様に多くの人々が参加し旭岳にて全8回の自然保護活動を実施することができた。ボランティアには、自然を残すことをより理解してもらうために、活動の締めくくりにレクチャーを行うなど新しい取り組みをを行った。また今年度スタッフは、山岳情報交換会や登山道整備イベントにも積極的に参加し山岳保全に関する情報やスキルの習得を試みた。今後、活動の範囲を大雪山全体に広げてさらなる問題解決を目指したい。(よーへー)

## 目的・背景

優れた景観として自然公園法で守られている大雪山国立公園旭岳には年間約6万人もの人々が訪れるが、人が多く訪れるような自然環境は放置すると雨や踏圧などで急速に劣化する。また、生態系へのダメージを最小限にするためにも保護・管理が必要である。しかし、この利用者は地元のみならず都市部の人も多く中で、自然保護管理は有志の山岳会や地元の人々たちによって行われているのが実情である。そこで私たちは、大雪山国立公園の美しい自然をより多くの人々が持続的に利用できるようにするため、都市部からボランティアを募り、誰でも登山道や旭岳姿見散策路の管理に携わることができる仕組みづくりを目指している。

## 実施内容

### 現地での活動

- 第1回 6月17日(土)~18日(日)
- 第2回 7月1日(土)~2日(日)
- 第3回 7月15日(土)~17日(月)
- 第4回 8月5日(土)~7日(月)
- 第5回 8月26日(土)~28日(月)
- 第6回 9月16日(土)~18日(月)
- 第7回 9月23日(土)~25日(月)
- 第8回 10月7日(土)~8日(日)

### その他の活動への参加

- ・たまには山へ恩返しin黒岳 7月28日(金)~29日(土)
- ・愛山溪地区登山道保全技術セミナー8月19日(土)~20日(日)
- ・たまには山へ恩返しin旭岳 9月2日(土)~3日(日)
- ・情報交換会(春・冬)

## 成果

### 活動参加者数

年間69人 のべ193人  
担い手不足の国立公園の散策路・登山道管理の現場に、この活動で多くの若者が入り自然保護活動を行なった。参加者は酪農学園大学、東海大学、北海学園大学、北海道大学、札幌学院大学、教育大札幌校、社会人などと幅広い年代の人々が参加した。

### 散策路・登山道整備

・旭岳姿見散策路3箇所整備、植生回復作業実施  
・旭岳・黒岳・愛山溪の登山道3箇所整備・植生回復作業実施  
今年度は旭岳だけではなく、黒岳や愛山溪など他の場所での環境保全活動にも参加した

## 声

### ボランティア(大学生 男性)

国立公園で観光をしたとき、しっかり整備され心地よく利用していたが、今回の活動のおかげで多くの人の多くの活動によって支えられていることを知ることができた。また利用するときにはマナーを守ったうえで設備を大切に使用していきたいと改めて思うと同時に、またこのような活動に関わってみたいと思った。

### ボランティア(大学生 女性)

2回目の活動だったが、利用者の私たちが管理の側に回って活動をするという意義をきちんと理解して今回の活動を行えた。



夏の終わりには綿毛を飛ばすチングルマ



利用者が歩きやすくするための階段補修



冬を迎えるためのロープ回収



山のルールを伝える3分間レクチャー